

# 第16回石毛杯争奪少年野球大会日程

## 1 大会日程

令和6年8月24日（土）・9月7日（土）

<大会1日目> 8月24日（土）

- ①開会式 7：30～
- ②本戦会（1回戦・2回戦） 9：00～
- ③フレンドリーシップ（1回戦敗者チームによる親善試合）
- ④野球教室（全学年対象）

<大会2日目> 9月7日（土）

- ①本選会（準々決勝～決勝） 8：00～
- ②閉会式（決勝終了後） 15：00～

\*雨天等により試合会場が使用できない場合は、9月8日（日）を予備日とします。

\*開会式は、本戦会1回戦の会場が若穂中央公園運動場のチームで実施します。

\*8月24日（土）1回戦敗者チームによるフレンドリーシップ（親善試合）を行います（三つ巴会場は除く）。

\*8月24日（土）全学年を対象に野球教室を行います。

\*記念撮影は、石毛大会名誉会長による試合会場巡回に際して行います。

## 2 会場

大会本部、開・閉会式場 長野市営若穂中央公園運動場

試合会場 長野市営若穂中央公園、犀川第二、大豆島、犀川南、更北、落合各運動場

\*詳細は8月初旬アップ予定のホームページトーナメント表を参照願います。

## 3 組合せ（抽選）

大会本部による責任抽選とさせていただきます。

## 4 参加費

1チームにつき10,000円。

\*大会当日、若穂中央公園運動場会場チームは本部で受け付けます。他会場のチームは本部巡回者が受け付けます。

## 5 留意事項

- (1) 雨天等による中止（順延）の場合は試合当日午前5：30頃、電話にて代表者の方（監督または保護者会長）にご連絡します。
- (2) 今大会は監督会議を行いません。（必要に応じてご連絡します）
- (3) チーム審判員は試合開始30分前にバックネット裏に集合して下さい。
- (4) 駐車場のスペース上、送迎車等は出来る限り乗り合わせでお越し下さい。

- (5) 閉会式への出席は任意とします（自由参加）。
- (6) その他、時間厳守でお願いします。
- (7) プラカード及び球団旗を持参して下さい（開会式、記念撮影時使用）。

## 6 大会組織（敬称略）

	名誉大会長	石毛 宏典	
	大会長	加藤 英夫（長野市議会議員）	
	副大会長	長野市立川田小学校長	
		長野市立保科小学校長	
		長野市立綿内小学校長	
		川田、保科、綿内地区各育成会長	
<大会実行委員会>	相談役	青柳 真三（元川田少年野球監督）	
		小川 博行（元審判長）	
	委員長	上林 幸一（若穂少年野球総監督）	
	副委員長	尾山 宗一郎（若穂少年野球監督）	
		滝澤 幸宏（若穂少年野球顧問）	
	事務局	小森 孝雄	
		元田 和博	
		丸山 治雄	
		村上 真一	
	委員	堀 光徳（若穂少年野球副監督）	
		鶴田 訓朗（若穂少年野球コーチ）	
		星沢 真司（若穂少年野球コーチ）	
		千原 孝二（若穂少年野球コーチ）	
		千原 大祐（若穂少年野球コーチ）	
		保科 誠志（若穂少年野球保護者会歴代会長代表）	
		若穂少年野球保護者会/同選手&同保護者 OB・若穂中 OB 有志	
	審判長	駒津 信一	
	副審判長	雪入 哲也	

# 石毛杯争奪少年野球大会

## 【要綱並びに申し合せ事項】

### 1 名称並びに事務局

本大会を石毛杯争奪少年野球大会と称し、事務局を若穂少年野球に置く。

### 2 主催

石毛杯争奪少年野球大会実行委員会（若穂少年野球）

### 3 協賛（順不同・敬称略）

ミズノ株式会社／スポーツデポ長野店／J Aグリーン長野／川田郵便局・保科郵便局・若穂郵便局／株式会社昭和ホールディング／株式会社共和コーポレーション／ワールドペガサスジャパン株式会社

### 4 協力（順不同・敬称略）

長野市／新光電気工業株式会社若穂工場／長野ジェコー株式会社／長野ひかり学園

### 5 大会日並びに参加費

年一回の開催とする。なお、参加費は大会当日に徴収する。

### 6 表彰

#### （1）チーム賞

優勝 表彰状、優勝旗（持回り）、優勝トロフィ、金メダル、副賞を贈呈する。

準優勝 表彰状、準優勝トロフィ、銀メダル、副賞を贈呈する。

第3位 表彰状、第3位トロフィ、銅メダル、副賞を贈呈する。（2チーム）

\*記念メダルは当該チームの監督から授与していただきます。

#### （2）個人賞

最優秀選手賞 優勝チームの1名にトロフィを進呈する。

優秀選手賞 準優勝チームの1名にトロフィを進呈する。

第3位チームの2チーム各1名にトロフィを進呈する。

石毛賞 石毛大会名誉会長により選出された該当者に進呈する。

（3）参加賞 全チームに石毛氏直筆サイン入り色紙、記念品等を進呈する。

## 7 競技ルール

今大会は全日本軟式野球連盟規則を採用する。

(一部、本大会のルールを採用する。なお、投手の1日7イニング制は適用しない)

## 8 主審・塁審

審判は各チームから2名ずつ選出して下さい。(詳細はトーナメント表を参照願います)

(1) 原則として主審と3塁塁審はトーナメント表の若い番号のチームから選出して下さい。

(2) 主審をされる方はマスク及びカウンターを持参して下さい。

(3) チーム及び審判員は試合開始30分前に、バックネット裏に集合して下さい。

\*審判員が不在の場合は、本部判断により試合棄権とさせていただきますことがあります。

## 9 競技方法

(1) 試合時間の30分前に本部へオーダー表を提出して下さい。

(2) 試合はトーナメント方式により5回戦とします。

\*後攻チームの攻撃が終了した時点で、1時間10分が経過していた場合は次のイニングに入らないこととします。

\*グラウンド責任者及び主審の判断により、区切りのよいタイミングで終了とすることがあります。

\*3回を過ぎて10点差の状況の場合はコールドゲームとします。

\*時間は各グラウンド責任者の時計で確認することとします。

(3) 終了時又は競技方法 上記9-(2)の試合時間を終了して同点の場合は、引続き1アウト満塁の場面から、勝敗が着くまで延長戦を実施します。

\*打席に入る選手は、終了時からの順番とします。

\*選手交代を認めます。

(4) 三つ巴試合となる会場においての上位進出チームは、

①1勝1敗の場合は、得失点差で決定します。

②得失点差が同一の場合は、合計得点が多いチームを上位進出チームとします。

③延長になった場合は、延長分の得点は含みません。

(5) 準決勝戦・決勝戦は5回戦とし、試合時間は無制限とします。

\*準決勝戦に限り、4回を過ぎて7点差の場合は、コールドゲームとします。

(6) 雨等のため試合の続行が不可能となった場合は、3回を終了した時点で試合成立とします。

また、3回を終了していない場合は、後日指定日に再試合を行うこととします。

(7) 大会運営の都合により、稀に試合の順番を変更することがあります。

(8) グラウンドの規格については、選手の学年（年齢）に関わらず、投手板（ピッチャープレート）から本塁（ホームプレート）までの距離（長さ）は16m、各塁間の距離は23mとします。

ホームランラインはホームプレートから両翼65mを基本とし、ピッチャープレートから円を描きます。なお、各会場の状況・コンディションによりローカルルールを適用します。

(9) 試合前のシートノックは行いません。

(10) 試合球は大会事務局で用意します。

(11) グラウンド当番チームはベース1セット・ピッチャープレート・ラインカー・メジャー・トンボ&ブラシ・本部席用テント等をご用意いただきますようお願いいたします。

#### 10 ベンチ

(1) 原則として組合せ（抽選）の若番のチームを1塁側とします。

(2) 抗議は監督のみに限りますが、健全育成の主旨に則る事を原則として下さい。

#### 11 ボールボーイ

試合を行うチームから各1名を出して下さい。（保護者可）

#### 12 グラウンド整備

試合終了後、試合を行ったチームにおいてグラウンド整備をして下さい。

#### 13 損害保険

大会としては保険に加入致しませんので、大会中の怪我については各チームで対応し、十分な処置をとって下さい。

#### 14 その他

各会場への移動に際しては交通安全に留意して下さい。また、駐車場内の安全確保・駐車方法および廃棄物の持ち帰り等の徹底にご協力をお願いします。

## 【開 会 式】

日時 令和6年8月24日(土) 7時30分集合 8時00分開会

場所 長野市菅若穂中央公園運動場

[進行：大会実行委員会事務局]

(敬称略)

- |             |                           |
|-------------|---------------------------|
| 1. 選手整列     | 本戦会1回戦の会場が若穂中央公園運動場会場のチーム |
| 2. 開式のことば   | 大会事務局                     |
| 3. 優勝旗返還    | 前回優勝チーム 西寺尾ライオンズ主将        |
| 4. 大会代表あいさつ | 大会名誉会長 石毛 宏典              |
| 5. 選手宣誓     | 若穂少年野球主将                  |
| 6. 閉式のことば   | 大会事務局                     |

## 【開 会 式】

日時 令和6年9月7日(土) 決勝終了後

場所 長野市菅若穂中央公園運動場

[進行：大会実行委員会事務局]

(敬称略)

- |                |                                |
|----------------|--------------------------------|
| 1. 開式のことば      | 大会事務局                          |
| 2. 大会代表あいさつ    | 大会長                            |
| 3. 成績発表と講評     | 大会実行委員会委員長                     |
| 4. 協賛披露        | 大会事務局                          |
| 5. 協賛企業代表のおことば | J Aグリーン長野担当役員様                 |
| 6. 表彰          | 大会名誉会長、協賛企業様、表彰チーム監督、受賞チーム・個人他 |

<チーム賞>

- ・優勝チーム
- ・準優勝チーム
- ・第3位<2チーム>

<個人賞>

- ・最優秀選手賞
- ・優秀選手賞
- ・石毛賞

- |           |       |
|-----------|-------|
| 7. 閉式のことば | 大会事務局 |
|-----------|-------|